

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別
2018年07週(02月12日～02月18日) 2018年02月22日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	146774	29.7	1137	0.36	818	0.26	6629	2.10	12795	4.05	695	0.22
山梨県	1204	29.4	2	0.08	4	0.17	65	2.71	97	4.04	1	0.04
中北	413	29.5	-	-	-	-	28	3.50	59	7.38	-	-
中北峡北	237	29.6	-	-	4	0.80	24	4.80	4	0.80	1	0.20
峡東	261	37.3	-	-	-	-	3	0.75	7	1.75	-	-
峡南	51	17.0	-	-	-	-	-	-	4	2.00	-	-
富士・東部	242	26.9	2	0.40	-	-	10	2.00	23	4.60	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年07週(02月12日～02月18日)コメント

インフルエンザは、県全体の報告数はピーク時の半分程度に減少しましたが、引き続き警報レベルとなっています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は県全体でやや増加しています。また、感染性胃腸炎は引き続き流行しています。
感染症予防のため、咳エチケットや手洗い、うがいを励行しましょう。また、症状がある場合には早めに医療機関を受診しましょう。

【今週の警報】：インフルエンザ(中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内、富士・東部保健所管内)

【今週の注意報】：インフルエンザ(峡南保健所管内)

山梨県集計(2018年07週(02月12日～02月18日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ 29.4 / 定当
感染性胃腸炎 4.04 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.71 / 定当

全国集計(2018年07週(02月12日～02月18日))で報告が多い疾病順

インフルエンザ 29.7 / 定当
感染性胃腸炎 4.05 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.10 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年07週(02月12日～02月18日))

インフルエンザ 峡東 37.3 / 定当
感染性胃腸炎 中北 7.38 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 中北峡北 4.80 / 定当

2018年07週(02月12日～02月18日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	65	0.14	3	0.01	56	0.12
山梨県	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】